

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名				
○保護者評価実施期間	2025年10月15日 ～ 2025年11月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27	(回答者数)	23
○従業者評価実施期間	2025年10月15日 ～ 2025年11月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	10
○事業者向け自己評価表作成日	2025年11月19日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個々の児童に合わせた支援	・クールダウンや切り替えの為に活動部屋以外も提供しています。 ・言葉だけでなく、絵カードや手話を使ってコミュニケーションを図っています。 ・個々の児童に合わせてスモールステップを考えて実行しています。	・振り返りを行い、児童の共通認識を行います。
2	専門性(運動・工作・SST等)	・個々の能力に合わせて、スモールステップを考えて実行しています。 ・自己肯定感を上げる為に、タイミングよく褒めています。	・施設内の研修を行い、職員の支援の質を向上させます。 ・PDCAサイクルの考え方で支援の質を高めます。 ・外部研修等にも積極的に参加し、支援の質を高めます。
3	地域との関わり	・ゴミ拾いやお祭り等に参加し、地域との交流をしています。	・今後、地域の他事業所等との交流もしていきたい。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会不足	・優先度を低く考えていた、意識の問題。	・保護者支援の観点で考えると、保護者同士の交流も重要だと考えるので、今後は懇親会や家族会等も積極的に開催するようにする。
2	雨天時の活動内容	・施設周辺に室内で活動できる場所が少ない。	・連絡会等で他事業所と情報交換をし、雨天時の活動について聴き参考にする。
3	職員のスキルUP	・施設内の研修は多く実施できたが、外部研修の機会は少なかった。	・外部研修の情報収集をする。